

地域のイベント紹介

“どんど焼き”・・・すすきの自治会

すすきの自治会恒例の「どんど焼き」が1月12日（祝）に開催されました。当日は快晴に近いお天気でしたが、何故か火を点火する頃から強い北風が舞うようになりました。そこで急遽、積み上げた薪（たきぎ）の山の中から紙やワラなどの小物を取り除き、薪の山の高さを低くして、危険の無いようにしてから点火しました。その後、熾火（おきび）が出来上がったところで、長い木の枝の先にお団子を付けて焼きます。これを食べると、この1年は風邪もひかず無病息災というわけです。ついでにお餅も薩摩芋も焼きます。これが当自治会の特色です。それに、甘酒もみかんもあります。大人も子どももホオを赤く染めて、みんな楽しそうに焼いては食べていました。



“文化祭を開催”・・・宮下自治会

宮下自治会では隔年で会員の皆さんの作品を展示する文化祭を開催しています。平成26年度は開催年に当たり、11月15日、16日の二日間に亘り開催しました。15日は自治会で管理している農園（宮下おやこ村）で収穫した野菜を使って「収穫祭」を開催し、トン汁、やきそば、甘酒、綿菓子などを作って食べていただきました。文化祭の今回の出展数は大小合わせて約300点に上り、絵画、写真、盆栽、書道、刻字、手芸、工作など様ざま、自治会館1階ホールが会場で所狭しと秀作が並びました。また15日には子どもたちを部屋いっぱい集め、手品や工作教室も開催しました。

“きめこみ人形で干支作り”・・・東第一自治会

東第一自治会では、毎年11月に次の年の干支の木目込み人形作りを始めて20年以上になります。また12月には、お正月の花作りをします。これは6年前からです。毎年初めて参加される方がおります。地域がマンション街なので初めてお会いできて、これも皆さんの楽しみのひとつです。集会室に集まっておしゃべりをしながら、出来上がるのを楽しみに、助け合って作成します。



小山地区五部合同視察研修会開催



平成26年12月12日（金）20名参加
行き先：三栄レギュレーター東京工場、東芝未来科学館
国が推進する資源循環型社会のモデルプロジェクト第1号として2003年に各界の熱い注目を集めて誕生した、世界初のゼロエミッション製紙工場、三栄レギュレーター東京工場を視察しました。ゼロエミッション構想に賛同する相模原市も機密文書の処分にはここを利用しており、それらの回収紙から毎日110万個のトイレトーパーを生産しているとのこと。東芝未来科学館は、電気の世界から最先端技術、未来の技術までを趣向を凝らして展示しており、わかりやすく楽しく学べる科学館でした。近く相模原市に乗り入れるリニア中央新幹線に使われる超伝導技術の実演に、参加者はみな子どものように目を輝かせていました。「環境」と「未来」を見据えた技術が、地域の安全安心や活性化を推進する力に繋がっていることを知った視察研修会でした。